

都立高校生の社会的・職業的自立支援教育 プログラム事業

都立高校におけるキャリア教育の取組を充実させるために、地域教育推進ネットワーク東京都協議会（※3ページ参照）の会員団体の協力を得て、実施しているものです。

【事業のねらい】

企業や大学、若者支援に関する専門的知識や経験を有するNPO等と連携し、都立高校生が社会や職業について、実感をもって理解しながら、将来社会人・職業人として生活していくために必要な能力等を身に付けることができる教育プログラムを普通科高校を中心に実施する。

東京都教育委員会が策定した「都立高校改革推進計画・第一次計画」（平成24年2月策定）で掲げられた目標Ⅱ「変化する社会の中での次代を担う人間の育成」を実現するために、平成25年度から事業を開始し、平成27年度は50を超える団体の協力を得て、多くの都立高校で活用されています。

平成27年8月に策定された「東京都子供・若者計画」では、「全ての子供・若者が、青年期に社会的自立を果たすことができるよう、その成長を社会全体で応援」することを計画の理念としています。社会の一員であるとの自覚を持ち、互いの価値観を認め合い、共に生きていく社会を自らの力で切り拓いていく力を身に付けることが求められているのです。

変化の大きなこれからの社会を生きる高校生に、リアルな社会の姿を伝え、よりよい生き方を選択し行動していく意欲をもつことができるよう、企業やNPO等と学校との連携を広げながら、事業を実施しています。



キャリア教育とは

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

★キャリア教育を通して育成することが期待される「基礎的・汎用的能力」
分野や職種に関わらず、社会的・職業的に自立するための必要な基礎となる能力

人間関係形成・社会形成能力

例) 他者の個性を理解する力、コミュニケーション・スキル、リーダーシップなど

自己理解・自己管理能力

例) 自己の役割の理解、自己の動機付け、忍耐力、主体的行動など

課題対応能力

例) 情報の理解・選択・処理、課題発見、計画立案、実行力など

キャリアプランニング能力

例) 学ぶこと・働くことの目的・意義の理解、生き方の多様性の理解、将来設計など

★キャリア教育の実施に当たっては、社会や職業に関わる様々な体験的な学習活動の機会を設け、それらの体験を通して、子供・若者に自己と社会の双方についての多様な気づきや発見を得させることが重要である。

平成23年1月 中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」より

100を超える様々な内容の教育プログラムがあります。例えば・・・

● 社会人と出会う、話す

- ・各教室に講師が入り、質問をしやすい形での講演
- ・社会人講師とファシリテーターが各教室に入り、社会人から話を聞き、ファシリテーターがインタビューの見本を見せる。グループでインタビューしてみる。
- ・体育館等の広い会場に、20名程度の社会人がコーナーをつくり、生徒は25分ずつ、3名の社会人から話を聞く。事前学習の時に、社会人のプロフィールを渡しておく。



● 働くための基礎知識を知る

- ・お金について考える
ライフプラン、将来の家計シミュレーション、金融トラブルやローンについて等
経済や金融の仕組み、株式の仕組み
- ・労働法、賃金、保険等



● 大学・進学先について知る

- ・大学生から、使っているテキスト、時間割、写真による学校紹介などにより、大学生生活、大学で学んでいる内容、将来の夢等について聞く。
- ・大学の通常の授業に参加する。
- ・オープンキャンパスの事前講座
- ・就職内定者から、高校時代の過ごし方、大学の選び方等を聞く。
- ・複数の専門学校が設置した職業別ブースで、様々な職業を体験する。



● チームで課題を解決する

- ・実在の企業から出されたミッションに、チームで取り組み、発表する。
- ・模擬会社をつくり、企業活動を体験。社会人が社外取締役としてサポート
- ・学校や地域の課題を見付けて、解決策を話し合い、発表する。



● コミュニケーション力を向上させる

- ・ゲーム的な内容から、小グループでの発表まで複数回で取り組む。
- ・いくつかのゲームで身体を動かし、短い演劇のシーンを創作し、発表する。
- ・小グループで、与えられた課題(目的地までの道を教えてもらう等)について社会人に説明、初めて出会う大人とコミュニケーションをとる経験をする。



● 学校外での体験活動を行う

- ・企業訪問
- ・支援団体が実施する高校生対象のプログラム

企業・大学・NPOと学校等をつなぐ 地域教育推進ネットワーク東京都協議会

詳細は、[東京都 ネットワーク](#) [検索](#) で御覧ください。

「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」は、企業・大学・NPO等とのネットワークをつくり、子供たちに豊かで、多様な体験学習活動が提供できるようにサポートし、活性化していく仕組みづくりを目指して、東京都教育委員会が平成17年8月に設置しました。この事務局を、地域教育支援部生涯学習課が担っています。

現在このネットワークは、450を超える企業・大学・NPO等とのつながりへと広がりつつあり、学校の授業だけではなく、学校外の体験活動への橋渡しを行なっています。

今号で特集している「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業」は、地域教育推進ネットワーク東京都協議会の会員団体に協力を呼びかけて、実施しています。

